

「えしこに」は 何をしているの？

福祉のよろず相談

年間500件以上の相談を受けています

「どこに相談したらいいかわからない」
「いろんな困り事が多すぎて途方に暮れている」
えしこにでは、困り事をかかえたご本人、
ご家族、地域の皆さんからの相談を受けています

詳しくは裏面をどうぞ！

家に引きこもっている家
族がいるが、どう対応したら
いいかわからない。

「両親が亡くなり一人
暮らしのようだが、生活
に困っているみたいだ」

生活費

「会社を解雇された！
明日からの生活どうしよう…
どこに相談したらいいの？」

「障がいのある家族が
詐欺被害を受けた。
成年後見制度って
利用できるの？」

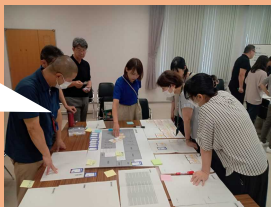
多機関での会議



チーム会議

どんな応援が
必要だろう？

住民の相談を
丁寧につなげ
ていこう！



市役所内職員
や関係機関との
ミーティング



住民の皆さんと考える



地域でSOSを
出せない人と
どうつながる？

「もっと！人と地
域とつながる研修」
の開催



記念講演



えしこに (ふれあいの里総合相談支援センター)

米子市福祉保健部福祉政策課

電話 0859-21-8428

【住所】 〒683-0811

鳥取県米子市錦町1-139-3 (ふれあいの里2階)

【メール】 furesato@city.yonago.lg.jp



バスでお越しの場合

〔米子駅より〕

●だんだんバス（ループバス）乗車

ふれあいの里（敷地内）で下車

●一般路線バス（イオン線・産業体育館線 t等）乗車

公会堂前で下車後、徒歩5分

J Rでお越しの場合

米子駅より徒歩5分

「えしこに」はどんな相談を受けているの？

「えしこにってどんな相談受けてるの？」の質問にお答えして、相談内容を一部ご紹介します。

（個人情報の保護のため特定できないよう加工しています）



【相談者は？】 地域の包括支援センター

【だれのことで？】 80代の両親と50代娘の三世帯

【お困りごとは？】 長年働いていない娘がいる。両親の年金で生活していて、今までの入院費などの滞納があるようだ。母親は軽度の認知症状がある。

【えしこには何をした？】 地域包括支援センターと訪問し、母親と娘の訴えをじっくり聴き取った。

母親は娘にお金を盗られると訴えていた。娘は20年間働いていなかった。

医療機関や市役所の保険年金課などに同行。

面談で娘の就労したい気持ちを丁寧に聴き、よなご暮らしサポートセンターの生活困窮者自立支援事業につないだ。その後、短時間勤務の仕事が決まり、終結となったが、ゆるくつながっている。

本当に困っていることは
なんだろう？



【相談者は？】 地域の民生委員

【だれのことで？】 50代单身男性

【お困りごとは？】 家を修繕する金がない。経済的支援ができる制度がないか。

【えしこには何をした？】 民生委員と一緒に本人の話を聴き、複数ある困りごとを整理し優先順位を一緒に考えた。実は、貯蓄はあったが、療養中で収入が少ないことで将来に対する不安が強く、お金を使うことに躊躇されていたことがわかった。

庁内各課や社会福祉協議会などに相談しながら本人と一緒に考えた結果、健康と家屋の維持を優先することを自ら希望された。生活の安定のため、障害年金の申請に向けて担当課につないだ。

お気軽にご相談ください



えしこにスタッフの
つ・ぶ・や・き

蚊にかまれた～
これからが本番
か？(M)

秋のおいしい食物
(梨・新米・サンマ・
栗etc)食べた～い！
(K)

九州の豚骨ラー
メンは美味でした。
(N)

いつまでも「ま
ずはビール！」お
いしく飲めて幸せ
です(F)

夏ドラマが終
わってさみしい。
(I)



気になっているあ
そこの掃除やこの
肉をそぎ落として
すっきりしたい(H)

暑い毎日。みな
さんお疲れ様(Y)

